# 会　報

2019～2020　ＲＩ第2720地区

人吉ロータリークラブ

# The Hitoyoshi Rotary

通算３０４６回
2019年11月22日
第１７回例会

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度　ＲＩ会長
マーク・ダニエル・マローニー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㊫㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2019～2020年度 人吉ロータリークラブテーマ
「人をつなぎ　新時代へつなぐ」


本日の進行

| | |
|---|---|
| 点　鐘 | 会務報告 |
| 国歌斉唱 | ご案内 |
| ロータリーソング斉唱 | 2720地区大会 |
| 来訪者紹介 | 表彰及び参加報告 |
| 会長の時間 | Rの友紹介 |
| 幹事報告 | 寄付カード |
| 出席率報告 | 点　鐘 |

点　鐘　　水野虎彦 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 後藤竜一委員

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「我等の生業」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　北 昌二郎委員長

## 会長の時間

会長　水野虎彦

皆様こんにちは。本日も出席頂き有難うございます。インフルエンザが猛威を振るう季節がやって参りました。皆様、予防ワクチンはもう接種されましたでしょうか。早めに接種されて、健やかな身体で2020年を迎えて頂きたいと思います。

インフルエンザと申しますと、鳥インフルエンザも同様に来年の春までが警戒する季節でございまして、２年ほど前、熊本県の畜産課による鳥インフルエンザ防疫演習が八代の氷川町で行われ県の要請を受け参加して参りました。そのとき堀川会員も参加されており、「何の関連ですか？」と聞いたら、「殺した後、穴を掘って埋めないといけないから」と言われ、「なるほど土木関係もそんな事情で関わっておられるとは」と驚いたところでした。

わが社は鳥を窒息させて殺処分する炭酸ガスを持って行く役割でした。この鳥インフルエンザに実は私は決して歓迎出来ない経験があります。

平成26年、今から５年ほど前の4月13日、球磨郡多良木町の食肉用鶏農場で相良村の関連農場を含めた２農場において高病原性鳥インフルエンザが発生し、全国ネットのニュースで報道されました。約11万2千羽のブロイラーを殺処分する事態となり、その時の県の畜産課の対応は初めての経験で対策が後手ごてに回り大騒動でありました。前日の12日の夜19時半頃、わが社に県の畜産課から第一報が入りました。理由も言わず、また言えない事情もあったと思いますが、唐突に「炭酸ガスのサイフォン付きは翌朝までに120本準備できるか？」というものでした。“サイフォン付き”というのは液化ガス容器内部の中央にパイプが通っており、バルブを開けると霧状の液ガスが出るタイプのもので、大流量の消費に適応する特殊なガス容器です。

当時、私が同業者で組織する協会の事務局を仰せつかっておりましたので、夜10時くらいまで県内全同業２４社に電話をかけまくって充填容器の確保に奔走しました。それでも集まったのは60本。あとはサイフォン無しのガスで対応することとなりました。そして県の畜産課から連絡があったのは日付が変わった午前２時前。「朝６時半までに養鶏場２か所まで持ってきてほしい」と言われ、更に奔走することとなりました。遠方の同業者は夜中に連絡を受けて「５時間後までに持って来い」ですから極めて無茶な要求です。

こちらは“養鶏場”と“サイフォン付き炭酸ガス”のキーワードで「鳥インフルエンザだ」と想像に難くありませんでしたが、県はとにかく「言えない」の一点張りです。鳥インフルエンザだとしたらお国の一大事、何とかしなければ…との思いでした。また、鳥インフルエンザだとして、絶対人に感染しないとは限りませんから従業員を現場に行かせる訳にはいきません。それも同業者共通の考えで、各社取締役対応致しました。

朝、現場に着くと防護服を着た県職員達や陸上自衛隊隊員が厳戒態勢で物々しい雰囲気でした。防護服を着ていない無防備の私達に「ガスはここと、ここと…」と4か所に別けて置くよう指示され、身の危険を感じて絶句致しました。終息宣言が出された後が更に大変で容器の消毒洗浄。会議に会議を重ねて県との協定作りや私達の事情を反映させたマニュアル作成。

そしてその２年後の平成２８年１２月２７日に今度は玉名南関町の鶏卵農場で県内２例目の鳥インフルエンザが発生。この第一報も年末の押し迫った夜で一番在庫を多く持っていそうな会社は全社を上げての忘年会の真最中。連絡に苦労して翌朝に間に合わせましたが、今度は熊本県もマニュアルがあり手際が良くなりました。

その後資材の備蓄が進み、更に防疫演習を重ね、今は八代の氷川町に備蓄倉庫と支援センターが設置され、いつ発生しても万全の体制が執られており、私達業者も第一線の現場まででなく、発生後に設置される対策本部までの運搬で良くなりました。

しかし今も「発生したかもしれない」と第一報が入っては夜中に「陰性でした」との連絡で肩すかしということが毎年１～２度あって、この季節は春まで心が休まりません。しかし何事も経験の蓄積と準備がスキルを高めるということでしょう。

さて私の仕事の話はこれくらいにしまして、先週の例会において、指名委員会の設置のご報告を申し上げました。この指名委員会はパスト会長会によって一昨日２０日に開かれました。次週の例会においてその報告をお願いしております。どうか宜しくお願い致します。

最後にこの度、人吉税務署より青木幹事が今週の１８日、申告納税制度の普及・納税思想向上の貢献で表彰されたと、某地元新聞で知りました。おめでとうございます。心よりお喜び申し上げ、敬意を表したいと存じます。（後程ニコニコお願いいたします）

## 幹事報告

幹事　青木一幸

①連絡事項

熊本江南RC創立50周年記念式典祝賀会ご案内
開催日；令和2年2月8日(土)
会 場；ザ･ニューホテル熊本
式典16:30～17:50祝賀会18:10～19:30
登録料；会員8000円 家族6000円
締切12/10

②例会変更取止め（掲示）

熊本東RC　熊本南RC　熊本城東RC　熊本東南

## 出席率報告

委員長　増田隆二

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会員数 | 55名 | 本日の出席率 | |
| 出席免除 | 2名 | 66.04% | |
| 欠席者数 | 18名 | 11/8例会取止め | |
| 出席者数 | 35名 | | |
| 免除会員出席者数 | 0名 | | |

＊届け出欠席 新堀・北・堤脩・中島・井手・岩下・中川・中村・尾上 戸高・友永・村山・丸尾・延岡・外山・和田・岡・大賀
＊出席免除会員 (b) 愛甲　伊久美

## 会務報告

【ローターアクト委員会】　副委員長　寶代誠志

人吉ＲＡＣ１１月第２例会案内
日時：11月28日（木）19時～21時
内容：トレーニング例会
場所：スポーツパレス

【ゴルフ愛好会】　運営委員　塚本哲也

11/28ゴルフ開催に伴うポリオ寄付について

【人吉ＲＣ戦略計画委員会】　委員長　葉山稔洋

11/15クラブ活性化についてフォーラム結果報告資料配布

【ご案内】

「ロアッソ熊本ジュニアユース人吉」設立について
人吉市サッカー協会長　志岐 晃様
人吉市鬼木町内会長　大平和明様

2018年人吉球磨地域の中学生年代のサッカー環境の改善を図る為に、人吉市サッカー協会中学部会を中心に、関係者の協力により、ジュニアユース「設立準備委員会」を立ち上げました。2019年4月より、人吉市サッカー協会中学部会・高校部会スタッフを中心に、ロアッソ熊本アカデミースタッフのご協力を得ながらプレシーズン活動を開始。2020年4月にはロアッソ熊本ジュニアユース人吉（仮称）の設立に向け、準備を整えていきます。新チームを設立することで、地域の子供たちが地元人吉球磨でサッカーを学び、サッカーを通してたくましい人間形成を図り、人吉球磨から世界に羽ばたく有益な人材の育成を図ります。

チーム設立に向け、皆様からのご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。本日は貴重なお時間を頂きありがとうございました。

【地区大会報告】

①2019-2020年度地区大会表彰

「地区大会最多登録数クラブ」２８名

「出席高齢会員」３名
浦田繁喜会員
中島博之会員
大久保勝人会員

②１日目大会報告　馬氷慎哉会員

お手元のスケジュールに沿ってご報告させて頂きます。今回３年目にして初めての地区大会参加で非常に緊張していましたが、会員の皆様に聞く限りでは緊張のきの字も考えなくていいと聞きましたのでリラックスして参加しました。

◇集合　午前７時（すみれホール）
人吉IC～北熊本SA～鳥栖IC～山田SA～中津田口IC～中津文化会館（大会会場）

このスケジュールにてすみれホールを出発致しましたが、いきなり山江SAでの休憩でした。バスの中では、私の初参加の緊張をほぐして頂くかのようにビールという水分補給のサービスがあり一瞬にしてリラックス出来ました。上記のスケジュールとは裏腹に色々なSAに立ち寄り、ちくわ･辛子ﾚﾝｺﾝ･小籠包の差し入れを頂きまして、更に水分補給が進みました。そうこうしている内に、

◇会場到着
◇友愛の広場にて昼食

会場に着くなり友愛の広場へ入り皆様で昼食をとりました。そこへ怖い形相で水野会長がお越しになりました。「地区大会の冊子に載っとる最多登録クラブ数が熊本江南RCになっとるけん、事務局に抗議してきたばい！」との事でした。いつも穏やかな水野会長がこんなに怒っていらっしゃるのはよっぽどの事なんだと思った次第でした。ここで食べた鳥の唐揚げは、さすが本場中津！かなりうまかったです。

◇地区大会午後の部への参加13:05～15:30

水野会長の抗議の結果、開始早々「最多登録は人吉RCです」と大会事務局から修正報告があり、拍手が沸き起こりました。といっても、我々会員の周りだけでしたが…

・地区大会４委員会報告

・「世界でよいことをしよう」事業紹介

地区R財団副部門長林明氏

ここでは、グローバル補助金・奨学金の話がありました。

・マサチューセッツ総合病院で活躍されている熊本大学出身の脳外科医 河村陽一郎さんの紹介

・ロータリー財団奨学生 松本冴美さんの発表

松本さんは熊本江南RCより奨学生として頑張っておられます。ケンブリッジ大学（ハリーポッターに出てくるような学校）に留学中は学生が寝食を共にする話や、英国ロータリークラブ（30名平均年齢60歳台）の活動に参加していた話でした。その間、イスタンブールにて国連の仕事を体験したり、アフリカでの活動においてはマラウィの教育機関で働いたり、地元の農協・農家とアグリビジネスを考えたりと、素晴らしい体験談を聞くことが出来ました。マラウィでも地元のロータリークラブ（50名程度）の活動に参加されたそうです。

・ビデオレター　熊大出身脳外科医 河村陽一郎さん

・各クラブよりお知らせ

熊本江南RCより次年度地区大会、八代北・熊本江南・大分城西・本渡・大分の各クラブから周年行事の案内

・次年度地区大会ホストクラブ　熊本江南RC挨拶

・記念講演「変態が改革する多様性社会」

立命館アジア太平洋大学学長　出口治明氏

皆さまもご存じかと思いますが、立命館アジア太平洋大学（通称ＡＰＵ）の紹介がありました。ＡＰＵは学生が約6,000名、そのうちの約半数が外国人だそうです。驚いたのは97の国々からの卒業生や在学生だそうです。本題の講演は、変態は改革する…、題目にびっくりしましたが非常に興味深い話でした。話せば長くなりますので興味深かった話を3点だけお話します。

まず、①点目は、今よく耳にする働き方改革や生き方の話ではこんな話がありました。日本経済の成長率は現在１％と言われています。ヨーロッパは２％です。さてここで労働時間の差を比較してみると日本はおおよそのデータだそうですが、勤務時間年間2,000時間、ヨーロッパ1,300時間とのことです。これは、現在の週休２日で単純計算で置き換えると、日本は１日8.3時間、ヨーロッパは5.4時間です。ここで学長が「いかに日本はマネジメント不足かおわかりですか？」と言われ、ドキッとしました。

②点目は、１点目の流れで話された世界の企業ランキングです。平成元年(私が高校2年生の時ですが）は世界のトップ20に日本は14社入っていたそうです。2019年のランキングでは、日本企業はトップ20にゼロです。トヨタ自動車でさえ42位に位置しているほど他国が成長していることを改めて感じさせられました。

③点目は、これも最近よく耳にする言葉ですが、「ダイバーシティ」の話です。直訳すると「多様性」です。私ども熊本銀行でもダイバーシティ経営をやっております。これは、性別・人種・国籍・宗教・年齢・学歴・職歴などを活かし、企業の競争力に繋げる経営上の取組みをさします。なんか難しいことのようですが、学長は先日のラグビーワールドカップに例えて話をされました。混ぜこぜしたら強くなる。日本人だけのチームでは果たして勝てたんだろうか？というように色々な国籍が混ざっているからこそ強くなるという話をされました。

以上、３点ですが、またもやドキッとしました。「日本の経済連にダイバーシティの概念はなし」、「純血主義ほど弱いものはない」と言われ、私もなるほど！と感銘を受けました。

これからは、やはりグローバルに取り組むことが経済の発展に繋がるのだと改めて感じた次第です。非常に勉強になりました。

・閉会の辞・点鐘

◇中津大会記念特別賞　抽選発表

ダイハツの軽自動車の抽選発表でしたが、確か八代RCクラブの方が当選されました。

最後に、初めの地区大会でしたが２日間とても有意義な時間でした。以前勤務していたお客様とも会えたり、人吉RCの会員の皆さまと過ごせたことで楽しく参加できました。来年度もぜひ参加したいと思います。ご清聴ありがとうございました。

それでは、夜の部。二日目の報告頂く漆野会員へバトンタッチします。

**③夜の部・２日目報告**　　漆野智康会員

地区大会の目玉であったダイハツ車も当たらず、バスは中津文化会館を後に宿泊地である宇佐市へと向かいました。２つのホテルに分かれてチェックインした後は、地区大会のメインイベント「人吉ナイト」の開催です。

会場は延岡会員が予約していただいた和洋懐石「翔山」さんにて行われました。水野会長ご挨拶の後、乾杯に移りました。乾杯の音頭は武末先生がとられましたがちょうど47年前のその日武末先生が人吉ロータリークラブに入会されたとのことで一層盛り上がった乾杯となりました。料理も、和洋中様々な思考を凝らしたもので、ビール、日本酒などなど飲み放題。

朝７時から飲んでいらっしゃる会員も存分に楽しんでらっしゃいました。今回の人吉ナイトにはアクトメンバーも参加してもらい、焼酎つくりなど機敏な動きで会場を盛り上げてくれました。

翔山の社長は中津ＲＣのパスト会長で、途中社長も挨拶に見えられましたが、どうやら人吉クラブとどこかのクラブを間違えておられ、にぎやかな挨拶

となりましたことも忘れられない思い出です。
　料理とお酒を存分に楽しんだあとは、宇佐市の酒場探訪です。これまた延岡会員の予約にて多数の会員が参加しました。満員の２次会では飲めや歌えやの大騒ぎ。途中数名の先輩方は夜の国際交流に向かわれたそうで、ロータリーは世界の壁を容易に越えるものだと、さらに勉強になりました。
こうして夜もふけ、人吉ナイトも終了です。
　翌日は宇佐市観光です。まずは全国４万社あまりある八幡様の総本山　宇佐神宮参拝から始まりました。駐車場からご神殿までかなりの距離があり、中には１週間分まとめて歩いたとおっしゃる会員の方もいらっしゃいます。
　通常の神社では２礼２拍手１礼でお参りしますが、宇佐神宮では２礼４拍手１礼が習わしとなっており、さい銭箱も３か所に設置してあり、３か所を順番にお参りする方式です。この４拍手は宇佐神宮の他、島根県出雲大社、新潟県の弥彦神社、東京都の桜神宮で行われているそうです。
　宇佐神宮を後にして、安心院ワイナリー、日田市の大はら茶屋で昼食をとり人吉へ帰着となりました。２日間飲んで食べて観光して、大変楽しい時を過ごさせていただきました。
　旅のお供をしていただいた、北会員、延岡会員、事務局の緒方さんに感謝いたします。最後に私は初めて知りましたが、宇佐市では観光客への補助金制度があるそうです。皆さん社員旅行等に活用されてはいかがでしょうか？詳しくは人吉市にありますツバメタクシーさんへお尋ねください。以上でつばめタクシーの宣伝と地区大会の報告を終わります。

**【雑誌委員会】**

ロータリーの友11月号見所紹介

委員　内藤靖雄

　まず横組み（国際ロータリー側）です。
Ｐ７世界でよいことをする
今月11月がロータリー財団月間での特集記事です。ロータリー財団の統計データ、寄付の種類、認証、ロータリアンの寄付のモチベーションの内容が書かれています。
Ｐ８～Ｐ９の見開きの世界地図に過去５年間の寄付額の上位の国と地域が書いてあります。
１位ダントツのアメリカ約4億ドル
２位インド　約８千９百万ドル
３位が日本で約８千４百万ドル
となっています。そしてＰ９右側に寄附の規模、2018-19年度に支出合計が３億3500万ドルですが、これがどのくらいの規模か市町村の一般会計に置き換えてみますと、人吉市160億、錦町50億、山江村30億、相良村35億、あさぎり町100億を合計した規模となります。Ｐ８の下段に過去５年間の重点補助金が書いてあります。これの見方を変えれば、ロータリー財団に寄付することの目的になるかと思います。約半分が疾病予防と治療に、約３割が水と衛生に出されています。「平和構築と紛争予防」は主に教育プログラムに使われているようですが、具体的にどのような実績があったのか不明なので、もし分かっておられる方がいらっしゃれば教えて頂きたいと思います。
　P17米山梅吉さんの曾孫の米山淳さんが曾祖父から受け継いだことで、涙と笑いの両部分で表現されていますが、涙の部分で、文章中段にあります、財産的なものは受け継いでいないーで涙。笑いの部分で、受け継いだものは顔ーで笑い、とのことです。
P26～P27には、世界の活動報告があります。
オーストラリアの募金活動の報告に、Soggy Bottom直訳すると濡れた底ですが、濡れたお尻という意味だそうです。すなわち、段ボ―ルとガムテープで作ったボートでお尻が濡れるボート競技、という意味でしょうか？市内中心部を流れる球磨川とともに生活する人吉球磨郡でもこのような面白いことができないかと思います。
　P30写真でつづる日本のロータリー100年で、1924年4月国内初の地区大会の様子が写っています。現在の京都ステーションホテルです。会場内に水車小屋と桜の木の壮大な仕掛けがあります。当時の参加費が10円で、現在に換算すると6,000円から1万円程度です。昭和4年には男女が同席することは珍しかったのではないかと思います。テーブルにはビール・ワインがありますが、どのようなワインが飲まれていたのかと思います。
　P35、2021～2022年度の国際ロータリー会長として、インド、西ベンガル州のカルカッタ･マハナガル･ロータリークラブ所属のシェカール・メータ氏が選出されたとのことです。目指す方向は、①会員増強②ロータリーを時代への適応力を高めるの２点です。　次に日本ロータリーの縦組み側です。
　P4ポリオ根絶に向けての記事がありますが、私が子供の頃も下半身マヒした子がおりました。今日現在ポリオが日本から根絶されているのも東京麹町ロータリークラブの運動がもとになっているとはすごいことだと思います。以上で紹介を終わります。

**【寄付カード】**

**〈Ｒ財団委員会〉**
- **青木幹事**　先程ご紹介がありました通り、先日納税者表彰を頂きました。たいした納税額でないにもかかわらずの表彰、恐縮の極みです。３基金に少額ながら寄附します。

**〈米山記念奨学委員会〉**
- **青木幹事**　Ｒ財団カードと同文

**〈人吉ＲＣ奨学基金委員会〉**
- **青木幹事**　Ｒ財団カードと同文

**〈ニコニコ箱委員会〉**
- **水野会長**　青木さん、納税者表彰お慶び申し上げます。地区表彰、浦田さん、中島さん、大久保さん、おめでとうございます。
- **大久保会員**　余り知られたくない表彰状戴きありがとうございます。
- **青木幹事**　Ｒ財団カードと同文

点 鐘　　水野虎彦 会長